令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年９月 26 日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより第６号（９月号）
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

調和　チームになるために　～それぞれの個性を生かして～

９月４日（金）に、例年よりも多くの保護者の皆様に参観いただく中で鶴中祭が行われました。

午前中だけと限られた時間ではありましたが、日頃の学習の成果を保護者の皆様と全校生徒で共有することができたとても有意義な時間でした。今まではオンラインが多かったため、ステージ発表をした吹奏楽部の演奏や弁論等の発表を聞いて、その生の迫力や発表者の熱量が伝わることに驚く生徒も多かったようです。また、実行委員企画では全校生徒が全員で参加し笑顔が多く見られました。今年度は展示期間を設け、全校生徒で文化部のこれまでの活動の成果を見ることができました。今まで運動部を応援で支えた文化部が、全校生徒から称賛された一日となりました。これからもそれぞれの持ち味を発揮し、個性を生かしながらも調和のとれた「チーム鶴谷」を目指して、一丸となって前進したいと思います。

９月の花に秋桜を選びました。秋桜は９月の花の中でも「調和」という意味を持ちます。写真にあるとおり、色それぞれの秋桜が調和し花の絨毯となっているように、チーム鶴谷も１つになって大きな目標に向かって進んでいきたいと思います。

＜心を一つに　駅伝大会開催！＞

９月 25 日（月）には仙台市陸上競技場にて市駅伝大会が実施されました。本来であれば９月３日実施予定でしたが、熱中症予防のため延期されていました。そのため、選手はもう一度気持ちをつくり直し、これまで練習に打ち込んできました。炎天下は少なくなったとは言え､連日気温が 30 度を越える中ですが、日差しを避けるメニューに変更したり、練習時間を工夫をしたりしながら練習をしてきました。ここまでやってきた自分を信じ、キャプテンの決意表明のように「絆をつなぎ、心を一つに」完全燃焼してほしいです。練習を指導してきた教職員も自己ベストが出せるように支えてきました。担当以外の教職員も一緒に走ったり、声援を送ったりとみんなで支えてきた駅伝練習でした。出発時には職員からの応援メッセージが書かれたドリンクを受け取っていました。

＜生徒・保護者・地域の思いを一つに　体験型プチレスキュー実施＞

以前から取り組んできた防災教育「プチレスキュー」ですが、今年度は生徒の希望からより実践的な体験型の防災教育を企画しました。さらに父母教師会の皆様の提案で、今年度は各学年のＰＴＡ行事として実施することになりました。保護者の方も参加することで緊急時に各ご家庭での防災・減災に関する取組に役立てることもできます。また、連合町内会長の一井勝雄さんの提案で、プチレスキューで学んだことを地域の防災訓練で発揮する機会をいただきました。このように、生徒・保護者・地域の思いを受けて、今年度から体験型プチレスキューとして実施しています。

９月 15 日に実施された第２学年のプチレスキューでは､仙台市教育委員会から震災当時の職員であった学びの連携推進室の丸山淳室長から、中学生の力が地域の力となったことをお話しいただき、参加した生徒たちも引き締まった表情でプチレスキューに参加していました。また、地域防災リーダーや宮城野区消防署の救命隊員の皆様のご協力もいただきました。今後も各学年で実施して参ります。ぜひご家庭で話題にしていただき、10 月 15 日の地域防災訓練にもご参加いただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

ここで参加した生徒の声を紹介いたします。

＊体験前は少し不安だったけど、やってみると、講師の先生と一緒にやったおかげですごく分かりやすくて、安心してできました！最初の東日本大震災の当時の鶴中についてのお話も知れて良かったです！当時の記憶はないけど、こういうお話を忘れずに後世に伝えていきたいと思いました！体験では、胸骨圧迫が意外に結構大変で疲れましたが、こういう機会があまりないので今日体験できて良かったです！今日は、本当にていねいに教えていただきありがとうございました！

＊胸骨圧迫と AED を使用することで大切な命を助けられるということが改めてわかりました。でも、命を助けるためには早く発見する必要があることがわかりました。この経験を活かして大切な命を守れるようにしたいです。ありがとうございました。

＊今日の講座で中学生でも心肺蘇生をして助けられることが分かったので、心肺蘇生が必要な時は今日指導していただいたことをしっかりと活かしていきたいです。

↑講話「地域の力になる」

↑全員でのＡＥＤ講習

↑救命隊員と心肺蘇生実践

＜チームを仕上げる運動会＞

鶴中三大行事の最後となるのは運動会です。10 月 18 日（水）に予定されています。生徒の意見から今年度は新しい競技種目も導入予定です。苦手な生徒も得意な生徒も、それぞれの良さを発揮し、チーム一丸となって取り組んでほしいと思います。これまで合唱祭・鶴中祭と行事を経験し、生徒たちは自分の個性を生かしながらも、学級や学校のために何ができるのか体験を通して学んできました。最後の行事で生徒たちが何を感じ、学んでいくのか楽しみです。

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。